

平成28年度 能美市議会報告会

能美市老人クラブ連合会

能美市の 人口ビジョンと高齢者福祉

サブタイトル

平成28年5月10日（火）

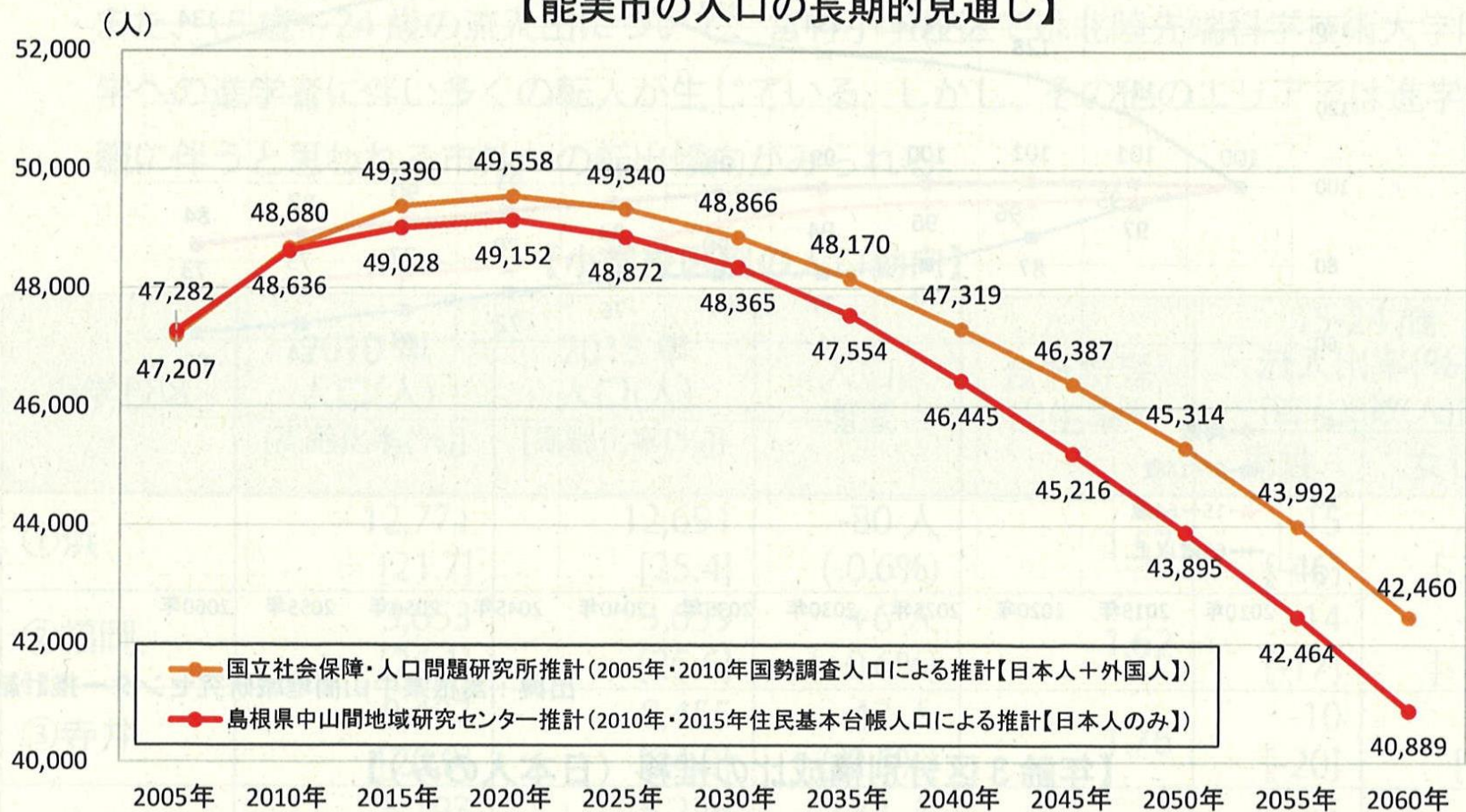
能美市議会

人口ビジョンの趣旨

- ・国の「長期ビジョン」を踏まえ、本市の人口動向と将来展望を整理する。
- ・目標年次は2040年（25年後）とし、2010年人口規模の維持を目指す。
（48800人）
- ・人口の現状や将来的な変化を市民で共有する。
- ・将来の能美市のあり方についてみんなで考えるきっかけとする。

市全体の将来人口推計（総人口）

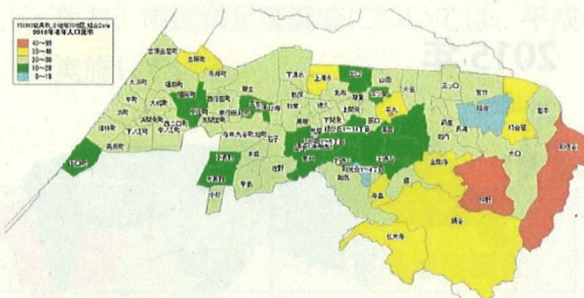
【能美市の人口の長期的見通し】



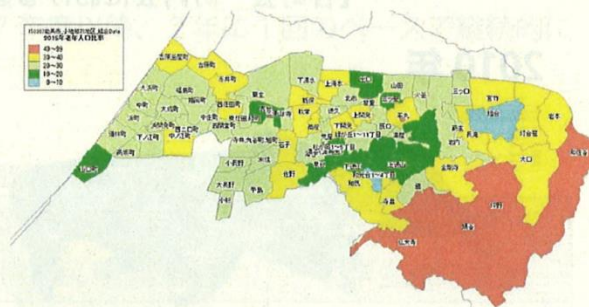
老年人口（65歳以上人口）

【各町会・町内会における老年人口の将来推計結果】

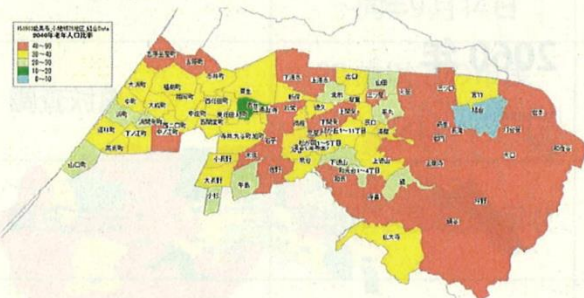
2010 年



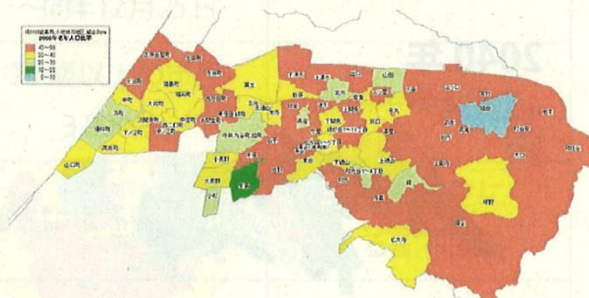
2015 年



2040 年



2060 年



※図の見方

- ・ 赤 : 老年人口比率 40% 以上
- ・ 黄 : 老年人口比率 30% 以上 40% 未満
- ・ 黄緑 : 老年人口比率 20% 以上 30% 未満
- ・ 緑 : 老年人口比率 10% 以上 20% 未満
- ・ 青 : 老年人口比率 10% 未満

出典：島根県中山間地域研究センター推計結果

老年人口比率別の町会・町内会の推移

【老年人口比率別の町会・町内会数の推移】

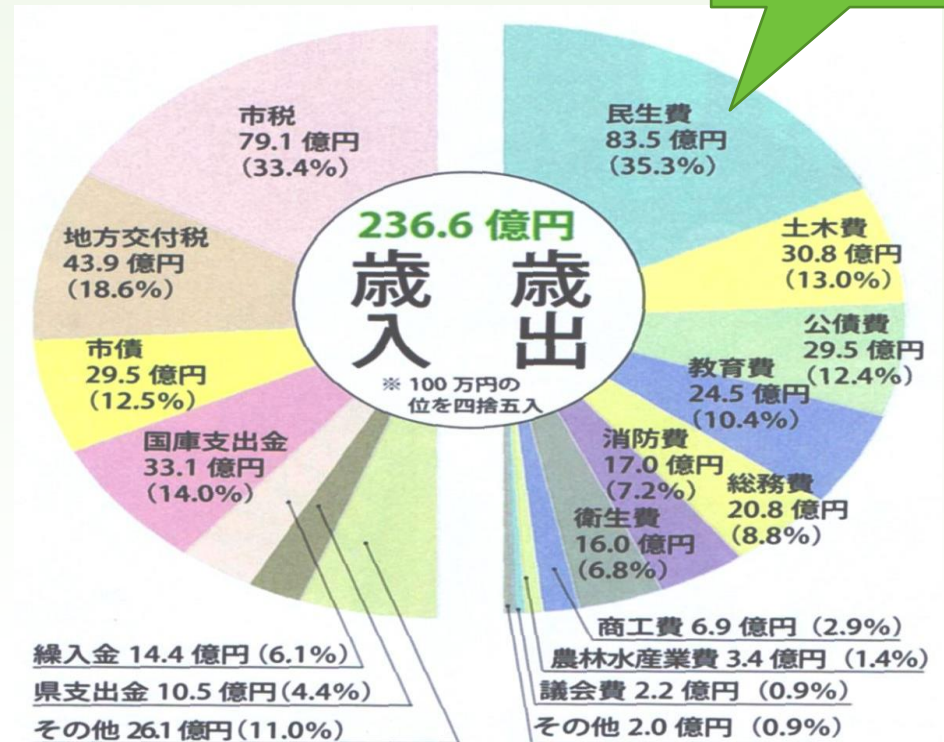
	2010 年	2015 年	2040 年	2060 年
老年人口比率 40%以上	2	3	28	34
老年人口比率 30%以上 40%未満	6	19	33	28
老年人口比率 20%以上 30%未満	46	39	11	10
老年人口比率 10%以上 20%未満	18	11	1	1
老年人口比率 10%未満	2	2	1	1

一般会計に占める民生費

- 自立可能な「能美創生」の実現
- 能美市の住みよさを実感できるまちづくり
- スクラップアンドビルドを念頭においた業務マネジメントの推進

民生費
83.5億円
(35.3%)

また「能美創生総合戦略」や
「能美創生人口ビジョン」を
策定し将来に向け具体的施策を
展開していきます。



一般会計 当初予算
236 億 6000 万円
(前年度比 0.9%増)

老齡人口の推移（65歳以上）

年	男性	女性	合計
平成21年	4,337人	5,735人	10,072人
平成28年	5,293人	6,858人	12,151人

平成28年1月1日現在

2,079人増加、全人口に占める割合 24.3%

老人クラブ活動費助成

10,787千円

単位クラブ 119クラブ

会員数 7,170人 【28年4月1日現在】

元気高齢者報奨事業

1,500千円

85歳の健やかな方に、商品券1万円を贈呈

対象者 167人 【28年度予定数】

高齢者ちょこっとお助け隊事業

460千円

75歳以上の高齢者等の日常生活支援

利用料 1回 100円

内 容 自宅の清掃・照明等の交換

安心して暮らせる福祉の街づくり事業

10,389千円

福祉見守り安心マップ作製

避難行動支援者名簿

防災センター等関係機関との情報共有を図る

配食サービス事業

3,770千円

高齢者世帯等を対象に、昼食・夕食の調理

配達、回収、安否確認

利用者数 142人 【平成28年1月末現在】

「介護・高齢化対応度」調査

日経グローバルが全国813市区を対象に実施した
全国市区「介護・高齢化対応度」調査で総合で全国5位

主要3部門のうち

「医療・介護」部門で能美市が全国1位

「生活支援・予防」部門で24位、

「社会参加」部門で18位

能美市での高齢者施策が高評価されました。

予防・互助の精神を推進

- 健康寿命を伸ばすため、
検診等の「**予防**」に更に力を入れる。
- 市民自らが、地域の課題を考え、
支えあいの担い手となる「**互助**」の精神を
育む。

スマートウェルネスコミュニティの推進

スマートウェルネスコミュニティとは

全国各地域のコミュニティにおいて、健康長寿に資する総合的な情報が、健康づくり 無関心層も含めた多様なニーズを持つ全国民に届けられ、自律的にニーズに合った健康づくりを選択でき、継続しやすい社会システムのことを意味する。

具体的には、健康長寿を達成するため、従来の健康・医療に関するアプローチのみならず、まちづくり、スポーツなど多様な要因に横串を刺し、健康長寿を可能とする社会技術を構築する。



※「小さな拠点」は  で囲んだエリア、「ふるさと集落生活圏」は  のエリアです。